

妊娠中から乳幼児を持つ親のための 知っておきたいアレルギーの知識とその対応

平成27年8月5日（水）さいたま市プラザノースにて「妊娠中から乳幼児を持つ親のための知っておきたいアレルギーの知識とその対応」の講演会を開催しました。

当日は、妊婦さんから2歳の子を持つお母さん・お父さん・おばあちゃん53名の参加がありました。会場内で赤ちゃんたちは、お母さんの抱っこで過ごしたり、ラグでハイハイをしたり、また授乳やお昼寝・・・など様々なスタイルで過ごしました。

第一部は、寿能町にある寺師医院 理事長 寺師義典先生によるアレルギーについてのお話でした。アレルギーとは何か？食物アレルギーによる症状はどのようなものか？という基本についてから具体的にカサカサ肌を保湿する大切さ、アレルギー児の離乳食の仕方をお話いただきました。最後に、アレルギーは怖いからといってただ避けるだけでなく、知識を増やして、将来のある子供たちに、安全な生活が送れるように、皆様頑張って下さい！とエールをいただきました。



第二部は、さいたま助産院 院長 山田美津枝より乳幼児の食育についてのお話でした。補完食（離乳食）の歴史から食事の大切さ、離乳食の具体的な進め方を伝えていただきました。

参加者からは、「卵アレルギーで少し心配だったので、詳しくお話が聞けてよかった」「直接お医者さんからお話が聞けてよかったです。アレルギーの話は初めて聞いたのでためになりました。」「目からうろこなお話がたくさんでした。なかなか食べなくて焦っていましたが、ゆっくりでいいとわかったので安心しました。」といった感想をいただきました。

（文責：小林知子）